

2020-01

常陸太田市

土地利用
町づくり

作品タイトル

久米小周辺の50年 ～今昔マップを使って～

解説

常陸太田市金砂郷

キーワード: 今昔マップ

現在と50年前の学校周辺の様子、地域の変化を分析しています。新旧地形図を閲覧できるサイト「今昔マップ」に掲載された地図をもとに、2つの時期の土地利用をわかりやすい地図に表現しなおしています。地図ではわからない箇所は、空中写真や聞き取り、現地調査などで解明しています。その上で、山が切り開かれて学校や公共施設が建設されたこと、新道の開通が宅地開発を促し、人口分布に大きな変化をもたらしたことなど、地域変容のメカニズムにまで考察を深めています。第21回いばらき児童生徒地図作品展最優秀賞受賞。

制作者

常陸太田市立久米小学校 5年(川村 文美、黒羽 柚妃、平塚 世奈)

制作者による紹介

3年生の時に国土地理院の出前講座で約50年前の写真を見て、今との違いに驚きました。そこで、50年前とどんな変化があるのか調べてみたいと思い、今昔マップを基にいろいろな方に話を聞いてまとめました。その結果、山や畑が減ったり、家や道路が増えたり、小学校や店の場所が変わったりしたことに気づきました。分からないこともありましたが、調べることは楽しいと思いました。多くの人に見てもらいたいです。

地図作品の対象地域がみられます。

地理院地図



縮尺を調整してご覧下さい。

地理院地図では、地形図のほか、年代別空中写真、地形分類、土地利用など、さまざまな地域の様子を知ることができます。

地理院地図の使い方については国土地理院のHPに詳しく紹介しています。

<https://maps.gsi.go.jp/help/intro/>

茨城県の市町村の位置と地域は茨城県HPをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/towns/>

茨城県市町村区域図では旧市町村界もわかります。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/shichoson/gyosei/documents/30.pdf>

こちらのサイトでも地図をみることができます。

Google マップ